～FAIS 研究開発プロジェクト支援事業～
シーズ創出・実用性検証事業

北九州市に所在する大学、企業等の研究開発力の向上及び企業の育成を図り、もって北九州市における産業技術の高度化や新産業の創出及び産業振興を促進するため、下記（裏面）対象分野において、実用化を目指すシーズを見出し、その可能性を検証する研究開発に対して補助します。

１　補助対象者

（１）一般

北九州市内に設置された大学等研究機関であり、かつ北九州市内に置いた部署に所属している研究者が、主たる研究開発を北九州市内で自ら実施するもの。

（２）若手・チャレンジ

（１）のうち、以下のいずれかに該当する研究者が行う、斬新、独創的かつ挑戦的で将来の発展が見込まれるもの。

ア．博士の学位取得後８年未満の研究者

イ．令和５年４月１日現在で 39 歳以下の研究者（昭和５８年４月２日以降に生まれた者）

ウ．過去に一度も大学等研究機関に在籍したことがなく、かつ、大学等研究機関に着任後３年以内の研究者

エ．学生が主体となる研究の管理監督を行う研究者

※大学等研究機関：①学校教育法に基づく大学・高等専門学校、②公設試験研究機関等、③その他公益財団法人北九州産業学術推進機構理事長が適当と認める、自ら研究開発を実施する機関

※上記（1）、（2）ともに複数の研究者による共同研究も可能です。共同研究者として、市外の大学等研究機関の研究者が参加することも可能です（共同研究者が所属する機関の地域性は問いません）。

※上記（1）、（2）ともに同一年度の申請は１研究代表者につき１件としますが、（2）のエ．として申請する研究者が、異なるテーマで（2）のエ以外に申請することは可能です。

２　補助期間・補助額

補助対象者	補助額		補助期間
一般	200万円上限	【ロボット・ＤＸ枠】 ◇ロボットやロボット関連装置等及びＤＸの研究開発は 300 万円上限 ◇市外の大学等研究機関との連携を必須とする。	令和５年４月１日 ～ 令和６年２月 29 日迄
若手・チャレンジ	200万円上限		

３　補助対象経費（消費税を含みます。ただし、上記［大学等研究機関］の定義③に該当する場合は含まないこともありますので事前にご相談下さい。）

（１）物品費　（２）労務費　（３）その他経費（外注費等）　（４）間接経費

４　対象分野

■自動車　■ロボット　■環境（低炭素化技術含む）　■素材・部材
■航空機　■ＩＣＴ　■医療・保健・介護・福祉（介護分野はアフターコロナを見据え「遠隔・非接触」又は「自動化」に関わるものを推奨）　■農林水産・食品など

５　審査について

採択にあたっては、ニーズの妥当性、取組の新規性、研究開発の実施内容、実施体制の妥当性、産業振興への貢献度及び事業化の可能性について、総合的に審査します。ただし、（2）若手・チャレンジについては、取組の新規性・独創性、将来性を重視します。

６　採択予定件数

合計１２件程度

７　公募要領や申請について

公募要領や申請書様式は、４月６日より、下記のホームページでダウンロードできます。公募要領に事業の詳細、申請書の記載方法などを説明していますので、ご確認ください。
http://www.ksrp.or.jp/fais/iac/project/collab.html

※ご注意

①本事業へ応募する研究開発と同一又は同一とみなされる内容のものを、北九州市が実施する研究開発助成事業（環境未来技術開発助成事業、中小企業技術開発振興助成金等）や北九州市が財源を拠出している研究開発補助事業（FAIS 研究開発プロジェクト支援事業等）へ併願することは認められません。十分に注意してください。

②本公募は、令和５年度北九州市一般会計本予算の成立を前提に行うものであるため、予算が成立しない場合や予算が減額された場合は、この募集に基づく交付決定をしないことや交付決定を減額する場合があります。

（１）申請期間

令和５年４月６日（木）～令和５年５月１２日（金）１７時必着

申請書は、原則として郵送してください。ただし、申請期間最終日の 17 時までに必着することが受付条件です。

（２）申請先並びに問い合わせ先

公益財団法人北九州産業学術推進機構
産学連携センター　産学連携部
〒808-0135　北九州市若松区ひびきの２番１号
TEL(093)695-3006　FAX(093)695-3018
（担当）　仲原（課長）、竹迫（たかば）

Kitakyushu Foundation for the Advancement of Industry, Science and Technology
FAIS